

検証! 科学報道

歴史的視点から未来を見据える

本セミナーは、科学報道ならではの
報道の難しさの背景にある構造的な特質をとらえ、
今後の科学報道のあり方を考えることを目的とする。
歴史的事例を紐解きながら、
科学報道にとってその内容・姿勢がどうであったかを
検証し続けることがいかに重要であるかを「検証」する。

問題提起

御代川 貴久夫

一橋大学教授 (MAJESTy「科学技術報道史」担当)

討論者

瀬川至朗

早稲田大学教授

事例報告

1. 斉田 康隆 氏

西日本新聞社 東京報道部

2. 仲屋 淳 氏

新潟日報社 報道部

3. 利田 敏 氏

テレビ朝日 ディレクター (「スーパーチャンネル」)



7月24日(木)

13:00-17:10

会場: 早稲田大学 小野記念講堂

入場無料・要予約 下記サイトよりご登録ください。

www.waseda-majesty.jp/events/

参加は無料ですが、上記のURLより事前登録をお願いいたします。

なお、定員になり次第締め切りますので早めにご登録下さい。

〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学西早稲田キャンパス 27号館

小野記念講堂 東京メトロ早稲田駅 3B,3a出口より 徒歩約5分